



# システム運用編



## ▼ Kanseki system

Page	
3.	1.発注～納品フロー / 2.検収データフロー
4.	3.データ交換の種類
5.	4.EDIの運用規定
6.	5.EDIによる発注スケジュール_1
7.	5.EDIによる発注スケジュール_2
8.	6.納品伝票の取り扱いについて_1
9.	6.納品伝票の取り扱いについて_2
10.	6.納品伝票の取り扱いについて_3
11.	7.伝票内容に関する定義_1
12.	7.伝票内容に関する定義_2
13.	8.検収データと支払明細書
14.	9.納品方法について_1
15.	9.納品方法について_2
16.	10.ソースマーキング無しの商品
17.	11.納品指定日と未納品の定義
18.	12.商品登録とメンテナンスについて
19.	13.データ交換について
20.	14.データ交換の運用規定_1
21.	14.データ交換の運用規定_2



### 3.データ交換の種類

データ交換の種類	手段	備考
一般商品の発注データ	BMSまたはWeb-EDI配信	発注日の翌日配信
客注商品の発注データ	BMSまたはWeb-EDI配信	毎日 データ発生時
セール品追加の発注データ	BMSまたはWeb-EDI配信	毎日 データ発生時
受領データ	BMSまたはWeb-EDI配信	毎日 希望するお取引様のみ
返品データ	BMSまたはWeb-EDI配信	毎日 希望するお取引様のみ ※これまで物品受領データに含まれていた返品・値引き情報が返品データにて配信されます。
集計表データ	BMSまたはWeb-EDI配信	センター一括納品のお取引様で希望する場合のみ発注日翌日 ※旧「物流一括伝票内訳」
支払明細書データ	楽楽明細(メール)配信 ※ご希望であれば BMS・Web-EDI配信も可能	全お取引様 月1回
商品情報データ	EXCCCELブック	可能なお取引様 随時
出荷データ	BMSまたはWeb-EDI受信	毎日 データ発生時(夜間処理にて受信)

## 4.EDIの運用規定

### 【商品コード】

- A 商品コードはJANコードを基本とします。
- B 新規商品はソースマーキングされている商品を優先します。
- C ソースマーキングされていない商品はカンセキ設定のインスタコードを使用致します。
- D 商品にはバーコードが表示されていることを原則とさせていただきます。
- E カンセキ以外のインスタコードは使用出来ません。

①インスタコードは商品コードの先頭2桁が以下であるのが条件になります。

02 (カンセキノンPLUインスタコード)

04 (カンセキPLUインスタコード)

20～29 (カンセキ使用・商品以外のコード)

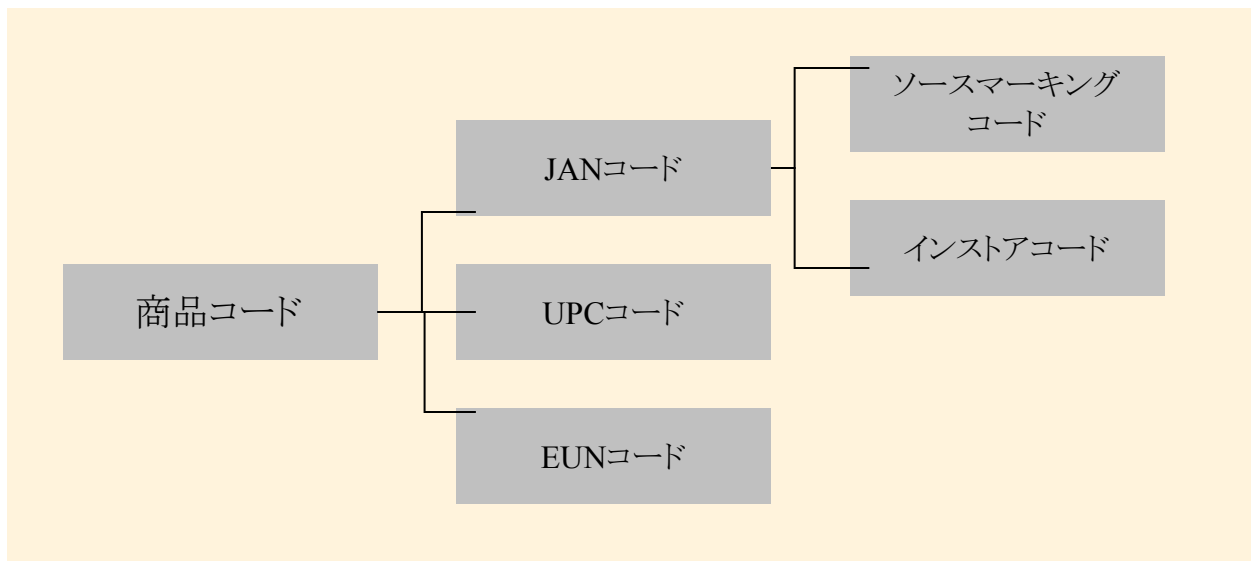
②JAN体系の商品コード。

JANコード(日本・13桁又は8桁)

UPCコード(アメリカ・カナダ 桁数は12桁ですが先頭に0を追加し13桁として下さい)

EUNコード(ヨーロッパ他・13桁)

海外メーカーの商品登録はメーカーを商品登録用紙のメーカーコード欄にご記入下さい。



## 5.EDIによる発注スケジュール



### 【発注日】

#### ①一般商品

原則として週1回の「月曜日」発注とします。

03・17部門の限定店舗は「日曜日・水曜日」を発注日とします。

#### ②セール商品追加発注と客注商品につきましては毎日発注とさせていただきます。

### 週1回月曜日発注の場合

月	火	水	木	金	土	日
発注日	データ受信日				納品完了	

客注品・セール品追加発注は毎日発注

### 【発注データ受信】

#### ①一般商品の発注データ受信

・発注データの受信は発注日の翌朝6時より可能です。

\* 前回の発注データが混在しないようご注意ください。

同一発注日でも納品指定日が週をまたぐ場合がございます。

(新店舗・増改装・商品入替)

通常の定期発注分につきましては次週の納品は受け入れられませんので  
ご了承下さい。

#### ②セール商品追加発注

1日5回処理を行い、データが在った場合はBMSもしくはWeb-EDIになります。

#### ③客注商品

②同様、データが在れば毎日配信致します。

### 【出荷データ送信】

納品日前日に出荷データを送信して下さい。

## 5.EDIによる発注スケジュール

### 【システム稼働時間】

6:00～20:30 ※左記時間帯以外はアクセス不可とさせていただきます。

### 【データ保持期間】

**BMS**: 送信済みとなった日から7日間で削除致します。

**Web-EDI**: 支払データ以外は2ヶ月、支払データは半年で削除致します。

※支払データの電子保管は楽楽明細にて担保致します。

### 【**BMS**データの再受信】(無料)

- ・弊社窓口へ再セットの依頼をして下さい(データ内容は7日以内のデータになります)

お取引先様から**BMS**再受信をお願い致します。

### 【緊急対応】

- ・**BMS**のお取引様で端末等・プリンター等々のトラブルで発注・出荷データの処理ができない場合、**Web-EDI**をご利用下さい。

## 6.納品伝票の取り扱いについて

### 【仕入伝票の種類】

発行方法	使用する伝票
BMS出荷データの印字	普通紙に印字して納品明細書として使用する
Web-EDI出荷データの印字	普通紙に印字して納品明細書として使用する
手書発注のシステム発行伝票	チェーンストア統一伝票(ターンアラウンド用型)
手書発注の手書き発行伝票	チェーンストア統一伝票(手書き用)

### 注意

- EDI発注と手書発注の区別をするため、**EDI発注(BMS・Web-EDI)**の場合は**納品明細書(A4)**を、**手書発注**の場合は**チェーンストア統一伝票**で印字して下さい。また、手書発注の発行伝票はE欄に「K-EOS」は印字しない様ご注意下さい。
- セール商品・季節商品・新店舗・増改装等々でEDI発注の納品指定日は翌週になる場合があります。
- EDI発注商品が数量不足・欠品の場合、発注残として翌日等々に出荷しないようご注意下さい。理由としまして、発注データと納品データとマッチングできなくなり検収が出来なくなるためです。
- 手書発注のシステム発行伝票の場合は伝票番号を7桁で設定して下さい。  
6桁 + C / D (モジュラス10のウェイト3)  
注意としまして、過去6ヶ月以上使用されていない伝票番号をご使用して下さい。

### 【チェーンストア統一伝票のご購入先】

トッパンフォームズ株式会社

宇都宮営業所      T E L   028-621-5471

赤坂営業所      T E L   03-3585-9740

## 6.納品伝票の取り扱いについて

※ 手書発注での伝票には、税率の異なる商品を混在しないようご注意ください。  
 軽減税率対象伝票には、「軽減税率対象品目である」旨を記載してください。  
 記載場所は伝票左下のG欄に記載をお願い致します。

A		B		C		E											
チェーンストア統一伝票 (手書用1型)																	
仕入伝票 ①																	
社名		社名		社名		社名		社名		社名		社名		社名		社名	
店名		店名		店名		店名		店名		店名		店名		店名		店名	
社・店コード		分類コード		伝票番号		取引先コード		取引先名		年		月		日		曜	
				4978315													
行	品名・規格	商品コード	色		数量	引合	原単価	原価金額	売単価	備考(完価金額)	F		G				
			入	入							数量合計	原価金額合計	完価金額合計				
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
ケイゲンゼイリツ												訂正後原価金額合計		訂正後売価金額合計			

下諸店舗との取引の場合には支払期日、方法等は現行の「支払方法等について」によります。

## 6.納品伝票の取り扱いについて

### 【納品明細書レイアウト】

納品明細書										ページ : 1 / 2
発注者名称	4997 株式会社カンセキ			作成日時	2023/10/04 12:22:36		商品分類 (大)	0150		
取引先	[REDACTED]			発注日	2023/06/29		便			
直接納品先				納品日	2023/06/30		EOS区分	01 E05発注		
最終納品先 (店舗)	0143 氏 家 店			税区分	04-通常10%		処理種別	31		
備考	キヤッチウ テイエイ			コメント	伝票入力不要					
取引番号 (伝票番号)	行	商品コード	商品名 規格	発注単位 (入数)	発注数量	納品数量	出荷重量	欠品 区分	原単価 売単価	原価金額 売価金額
9999961	1	499999999999	テスト商品1 テスト規格1	0	10 1	10 0	0	00	100 200	1,000 2,000
9999961	2	499999999982	テスト商品2 テスト規格2	0	11 1	11 0	0	00	110 210	1,210 2,310
9999961	3	499999999975	テスト商品3 テスト規格3	0	12 1	12 0	0	00	120 220	1,440 2,640
9999961	4	499999999968	テスト商品4 テスト規格4	0	13 1	13 0	0	00	130 230	1,690 2,990
9999961	5	499999999951	テスト商品5 テスト規格5	0	14 1	14 0	0	00	140 240	1,960 3,360
数量合計					60.0 5	60.0 0.0			原価金額合計 売価金額合計	7,300 13,300

### 【帳票仕様概要】

#### ①印字条件

- ・流通システム標準普及推進協議会(物流ラベル運用ガイドライン)に準拠した「14明細のAタイプ」として下さい。
- ・用紙サイズはA4横でお願い致します。
- ・文字サイズは基本的に推奨サイズ(帳票名は14ポイント、その他は9ポイント)を使用して下さい。
- ・1ページの明細部の行は、最大14明細(2行1明細で、伝票合計行も1明細とカウント)でお願い致します。
- ・合計はプログラム内で計算し、伝票番号が変わったら出力して下さい。
- ・空欄の「押印枠」を可能な限り印字して下さい。

#### ②明細部ソート順(昇順)

- ① 取引番号(伝票番号)。
- ② 取引明細番号(行番号)。

#### ③改ページ条件

- ・明細行数がページの最大値を超えた場合。
- ・ヘッダー情報が変わる場合。

## 7.伝票内容に関する定義

### 【社店コード】

店舗一覧表による店舗コードを4桁で記入します。先頭に「0」が付きます。

例)0102

### 【分類コード】

部門コード2桁 + 発注区分

手書発注の発注区分は発注書に記載されています。

部門コードが1桁の場合は先頭に「0」を入れてください。

例)0410 04部門の10定番商品となります。

### 【発注区分】

発注区分	商品群
10	定番商品
20	季節商品・企画品
30	スポット商品
40	セール商品
45	セール商品追加発注
50	客注商品

### 【伝票区分】

伝票区分は以下の2桁区分で記入してください。

伝票区分番号	伝票区分名
31	納品伝票
32	返品伝票
33	経費仕入伝票
34	値引伝票
35	経費返品伝票

## 7.伝票内容に関する定義

### 【伝票番号】

7桁で末尾1桁はチェックデジットになります。(モジュラス10のウェイト3)

例)

0 0 0 0 0 1 7



チェックデジット

### 【取引先コード】

取引先コードを6桁でご記入して下さい。

末尾1桁はチェックデジットになります。

新規の場合は取引先コードは弊社から配布させていただきます。

### その他の注意点

EDI発注の伝票データは変更しないようご注意ください。

ターンアラウンド方式を採用しているためお取引先様で万が一加工された内容の伝票では弊社側で計上出来なくなります。

伝票の数量修正はEOSシステムルールに基づいて修正して下さい。

## 8. 検収データと支払明細書

### 【物品受領書】(手書き伝票時)

- ・原則、全ての物品受領書はご返却致しません。
- ・運送便による店舗納品の場合。
  - ・ケースによる個数検品後、送り状受領書をご返却致します。

### 【検収データの提供】

- ・受領データでお渡し致します。
- ・手書き発注の場合は商品名は**仮JANコード[02+部門コード(2桁)+売単価(頭0埋め8桁)+チェックデジット]**になります。

### 【支払明細書】

- ・当社より「支払明細票」を毎月8日前後に配信いたします。  
(決算日の2月と8月は都合により遅れる場合がございます)
- ・PDF形式でメールにてお渡ししますが、ご希望であればBMS/Web-EDIでも受領いただけます。
- ・支払明細書に従い支払をさせていただきます。  
また、支払明細書をチェックして頂いて差異が発生した場合、支払明細書配信後15日以内に伝票照合依頼をご提示下さい。  
(伝票照合のご依頼が著しく遅れた場合、お支払出来ない場合がございますのでご了承下さい)

### 【伝票照合依頼】

支払明細書と差異が発生した場合、納品明細書のコピーを添付し直接店舗にお問い合わせ下さい。

(注意 本部では伝票等の控は持っておりません)

## 9.納品方法について

### 【物流方法】

#### ①店舗直接納品。

各店舗へ直接納品します。

#### ②物流センター一括納品。

各店舗の発注データのアイテム別合計が配信されます。

物流センターへ納品して下さい。

#### ③物流センター店別納品。

各店舗別に梱包し全店舗分を物流センターへ納品して下さい。

### 【発注残の取り扱いについて】

欠品等により納品できない商品は後日納品はお受けできません。

### 【メーカー直送について】

- ・メーカーより商品を直送する場合、仮納品書を商品に添付し納品して下さい。
- ・納品明細書及び出荷データを商品の納品日までに送付して下さい。
- ・納品明細書及び出荷データの到着が遅れることの無い様注意して下さい。
- ・納品明細書上でメーカー直送分だと判別できるようお願い致します。

### 【出荷データについて】

- ・納品日の前日にBMS/Web-EDIから出荷データを送付して下さい。
- ・出荷データの再送は原則禁止といたします。
- ・破損等により出荷データ送信後の数量訂正が必要な場合は、弊社より返品伝票を発行いたします。

### 【納品明細書の添付について】

- ・商品に納品明細書を添付して下さい。
- ・運送便による納品の場合、以下のいずれかとして下さい。
  - ・封筒に入れて送り状に添付する。
  - ・納品明細書は梱包の中に入れ納品明細書在中と表示して下さい。
- ・自社便による納品の場合は納品明細書をお手数ですが手渡しして下さい。
- ・物流センター納品の場合、物流センターの指定方法として下さい。
- ・欠品・取り消し等による数量合計「0」訂正の納品明細書も店舗に納めて下さい。  
全欠品の場合はFaxでも構いません。

## 9.納品方法について

### 【客注商品について】

#### ①客注品のEDI発注データについて。

- ・EDIの場合は分類コード(部門+発注区分)の発注区分が「50」となり納品明細書の備考欄に「キャクチュウビン」と表示されます。
- ・物流センター一括納品の場合、納品方法が「物流センター店別納品」に変更されます。
- ・客注商品の伝票データは通常発注データとは混在しません。
- ・手書発注の場合、発注書に客注品の表示がされます。

#### ②客注商品の出荷について。

- ・同一アイテムで客注商品データと通常発注データが存在した場合は客注商品を優先して出荷して下さい。
- ・客注商品が数量不足か欠品の場合は店舗へ至急連絡して下さい。

#### ③客注品の表示

- ・客注商品のみ梱包の場合、「客注品」のシールを貼るか、もしくは赤マジックで「客注品」と大きく書いて下さい。表示位置は行き先店舗の表示されている同一面、もしくは物流ラベルの上にご記入下さい。
- ・客注商品と通常商品を混載させる場合、「客注品在中」のシールを貼るか、もしくは赤マジックで大きく書いて下さい。  
客注品現物にも「客注品」のメモをつけて下さい。

#### ④客注品の納品方法

- ・運送便で納品の場合を除き「客注品」は店舗、もしくは物流センターの荷受担当への手渡しを原則とさせていただきます。

## 10. ソースマーキング無しの商品

### 【ソースマーキング無しの商品】

- ・ソースマーキング無しの商品は弊社インスタコードでバーコードを貼り付ける事を原則とします。但し石材等の一部例外商品を除外。

## 印字例

シール JIS20号  
(縦25.4 横32mm)



← 部門・商品名

シール JIS11号  
(縦40 横37mm)



バーコードの高さは10mm  
以上を原則とさせていただきます。

## 11.納品指定日と未納品の定義

### 【納品日時指定】

- ①物流センター納品の場合は納品日の午前中までの納品をお願いします。
- ②店舗納品の場合は納品日指定とさせていただきます。  
(時間はPM5:00までとさせていただきます)  
また、お取引先様別・弊社店舗別のリードタイムを指定させていただきます。

### 【未納品の定義】

- ①納品は納品予定週の週末までとし発注残として後からの納品は行わないで下さい。
- ②物流センターの場合。
  - ・未納品 -----納品指定日の翌日以降の場合は未納と判断いたします。

### 注意

物流センターへの納品日の変更等々は弊社物流センターへ必ず事前連絡をお願いいたします。

## 12.商品登録とメンテナンスについて

### 【新規導入商品及び商品情報について】

新規導入する商品は弊社バイヤーと商談成立後、商品登録用紙に記入しマスタ登録いたします。商品情報につきましては登録及び修正が多くある場合はデータ提供でご協力をお願いいたします。

### 【廃番商品】

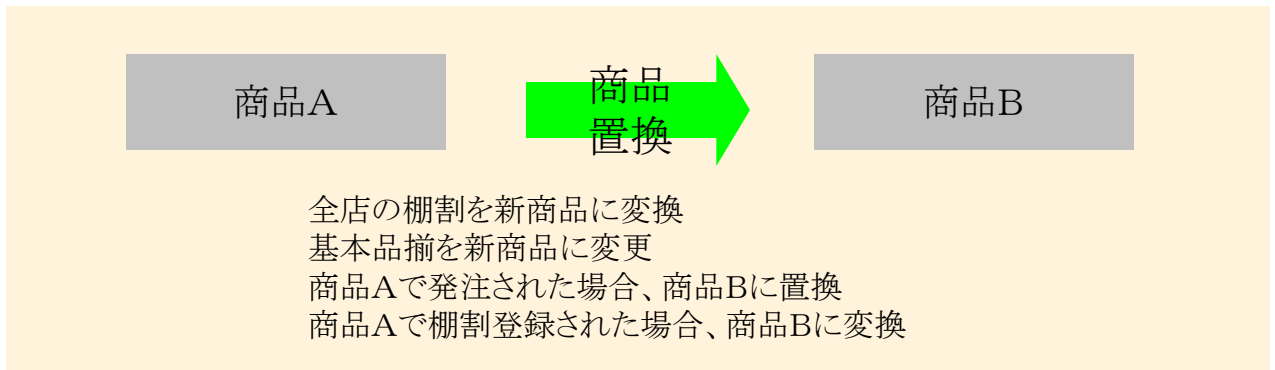
- ・取り扱いを中止した商品は廃番商品の情報を登録します。  
これにより廃番商品が発注される事を防止します。
- ・お取引先様から取り扱い中止にする場合は事前に弊社バイヤーへご連絡下さい。  
また、廃番商品が発注データに含まれている場合は弊社バイヤーへご連絡いただき廃番商品登録をして下さい。

### 【追加禁止商品】

- ・セール時による発注以外は発注を中止いたします。

### 【商品置換】

- ・廃番商品を含む棚割をタイムリーにメンテナンスするため、弊社バイヤーが廃番商品に代わる新商品を決定し全店の棚割を一括変更いたします。



### 【商品マスタの内容変更】

- ・商品データの内容変更は弊社バイヤーへ連絡してください。承認後専用用紙に記入の上変更依頼を提出いたします。

### 【物流方法のコントロール】

- ・物流方法はメーカーと店舗単位でコントロールできます。
- ・納品指定日はお取引先様と店舗単位でコントロールできます。
- ・物流方法は弊社バイヤーと協議の上決定し登録いたします。

## 13.データ交換について



### 【データ交換の種類】

データ交換の方法は下記の2種類となります。

- ①BMS
- ②Web-EDI

### 【データ交換の料金】

	BMS	Web-EDI	手書き
初回登録料・変更手数料	5,000円/回	500円/回	-
基本料金	15,000円/月 5,000円/月	100円/月	-
発注データ	2円/行	無料	3円/行
受領データ	2円/行	無料	-
支払データ	2円/行	無料	-

- ・物流センター一括納品の発注データは店別明細の行数でカウントされます。
- ・BMSの基本料金については前期仕入額から確定致します。

### 【データ交換料金の支払方法】

データ交換の料金につきましては支払明細書に記載され支払相殺とさせていただきます。

### 【データ交換のお申し込み】

弊社商品グループにご連絡ください。

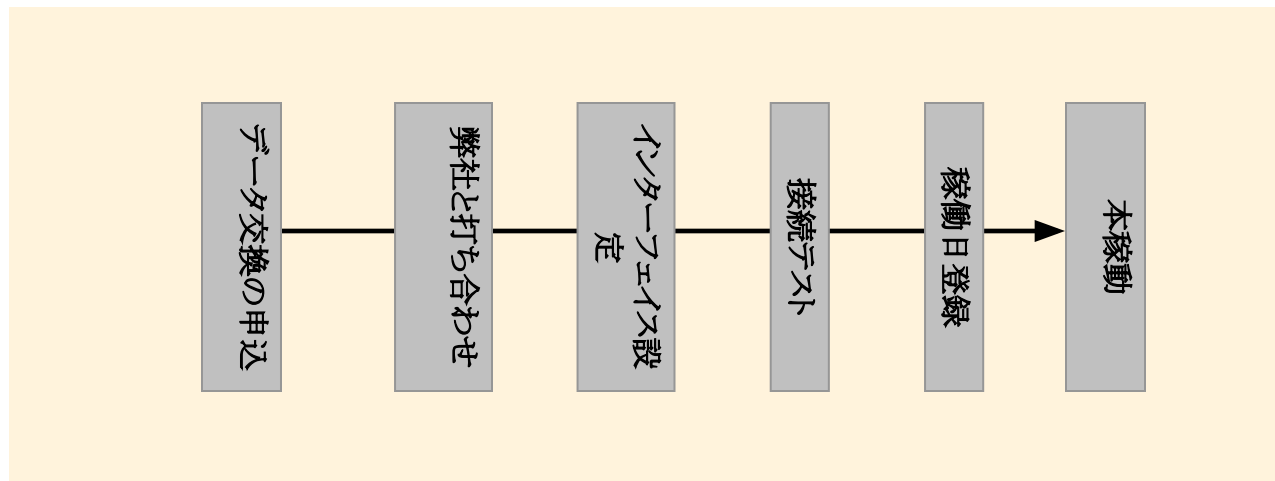
### 【手書き手数料】

データ交換をご利用いただけない場合、弊社事務手数料として伝票明細行につき3円頂きます。

## 14.データ交換の運用規定

### 【データ交換の申し込み】

導入フロー



### 【接続テストについて】

- ①データ交換の申込。
- ②弊社と詳細打ち合わせ。
- ③インターフェイス設定。
- ④接続テスト。
- ⑤お取引先様にて以下実施。
  - ・納品明細書印字。
  - ・出荷データの送信。
- ⑥弊社にて出力結果確認。
- ⑦お取引先様へ弊社より結果報告。
- ⑧接続テスト完了。
- ⑨稼働日設定。
- ⑩本稼働実施。

## 14.データ交換の運用規定



### 【発注データのデータ交換について】

#### ①漢字印字のお願い。

- ・伝票内容を読みやすくするため漢字にて印字をお願いいたします。  
対象項目は社名・店舗名・お取引先名になります。

#### ②伝票の種類。

- ・EDI発注の納品は**納品明細書**を使用して下さい。

#### ③伝票の訂正方法。

- ・数量訂正する場合は、**出荷データの出荷数量に訂正後数量をセットして下さい。**  
内容の削除や非表示・行位置・行数の変更は禁止とさせていただきます。
- ・数量訂正に伴う下記の項目のみ訂正することが出来ます。  
原価金額・売価金額・数量合計・原価金額合計・売価金額合計。
- ・**納品明細書への手書訂正は禁止と致します。**

#### ④セール品の追加発注について。

- ・発注データの処理は毎日5回処理しておりますので随時受信をお願い致します。

### 【受領データについて】

- ・受領データは、伝票区分31・33が対象となります。
- ・EDI以外の受領データは品名が表示されません。
- ・伝票が計上され受領データが配信された後で伝票の修正入力が発生した場合は  
**数量訂正ではなく、返品伝票を発行致します。**

### 【返品データについて】

- ・返品データは伝票区分**32・34・35**になります。
- ・返品伝票は店舗で発行されお取引先様に渡させていただきます。